

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2018年4月1日から2020年12月31日までに胸部食道がんで手術を受けた患者さん。			
②研究課題名	食道がん術後嚥下障害の予防策の取り組み			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2021年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	坪佐恭宏	所属	静岡がんセンター 食道外科
⑥当院の研究代表者	氏名	坪佐恭宏	所属	静岡がんセンター 食道外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ内のデータ			
⑧目的	当院では多職種チーム医療を軸として食道がんの周術期管理を行ってきました。外科医、看護師、管理栄養士、言語聴覚士の多職種で取り組んできた周術期の嚥下障害評価と評価に基づいた摂食嚥下リハビリテーション介入もその一つです。今回はその効果を明らかにし、現時点での問題点も抽出することを目的としました。			
⑨方法	胸部食道がん手術例 70 例に対し術前スクリーニングとして摂食・嚥下障害の質問紙を用い嚥下障害リスクの有無を判定しました。質問紙には、むせこみ、脳血管障害、認知症、パーキンソン病、誤嚥性肺炎、抗精神病薬常用、化学放射線療法の治療歴、2 週間以上の絶飲食などの項目があり、その有無を確認しました。肺炎、反回神経麻痺、せん妄などの術後の合併症例も嚥下リスクありと判断しています。全ての患者で術後 4 病日目から間接訓練を施行し、術前と術後にリスクありと判断した全例に対し Videofluorography 検査を施行し、個々の患者にあった直接訓練を行いました。 これらの患者さんの術後合併症の有無、特に誤嚥性肺炎の有無を調査します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年1月14日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。